

ブルゴーニュ大学への協定留学 月例報告書（12月）

人見小春

◇留学を延長しました

今月はまず、フランスに来てからずっと進めていた手続きが片付いてきたので留学延長についてお話したいと思います。私は元々1月までの4か月、1セメスターのみの留学の予定で来ていたのですが、授業が始まってすぐに4か月という期間の短さに驚きました。日本での大学生活との兼ね合いや費用面での不安もありましたが、ここで後悔したくないという気持ちが強く留学を延長することに決めました。具体的にはもう1セメスター、5月末まで滞在することになります。

しかしやはり手続きは大変でした。まず、私の長期滞在ビザは1月末までしかありません。滞在許可証の更新をするためにはパスポートや出生証明が必要になりますが不運にも私のパスポートが5月で切れてしまうため、まず初めにパリの大使館までパスポートを作りに行かなければなりませんでした。幸いすぐに発行することができ、その後滞在許可証の更新をネットからしたのですが、何度も何度も書類の不備を指摘され結局許可が下りたのはギリギリになってしまいました。やはりフランスでの手続き類は早め早めの対応が大事だと再認識しました。何はともあれ無事に延長することができたので一安心です。

◇リヨンの光の祭典

毎年12月上旬に4日間、リヨンで開催される『光の祭典』はとても有名で大規模なお祭りです。プロジェクションマッピングやイルミネーションなどの様々な音と光を用いた作品が街の各地に展示されます。



実際行って見て感じましたが作品数がとても多いので一日で全ては回れませんでした。しかしそれぞれの作品に作者の個性が表れていて一つ一つゆっくり見て回るのもとても楽しかったです。

◇クリスマスマーケット



11月下旬からディジョンではクリスマスマーケットが開催され、日本人、フランス人の友達と一緒に遊びに行きました。中心街ではたくさんのお店が並んでおり、オーナメントなどの雑貨からお菓子など様々なものが売られています。ホットワインがとても美味しかったです。点灯式には、大きなクリスマスツリーと街中のイルミネーションが音楽と共に点灯され、素敵な時間を味わえました。

◇ワールドカップ

フランスでのワールドカップの熱狂は凄まじいものでした。勿論日本でも大盛り上がりでしたが、今回のワールドカップをフランスで応援することができてすごく面白い経験ができたなと感じました。大きな試合はスポーツバーに行ってお観戦していましたが、寮のロビーにあるテレビは試合の度に人で溢れていてそれぞれの母国を応援していました。特にモロッコの試合の日は部屋にいても試合の状況が分かるほど皆叫んで、毎回大熱狂していました。今回のワールドカップを通して知ったのですがフランスにはモロッコ系の人が多いようで、モロッコが試合で勝つ度にモロッコ人が国旗を掲げながら街を暴走し、クラクションや爆竹を鳴らしまくって交通機関が止まっていました(笑) 結構迷惑でしたがそれも面白かったです。アルゼンチン対フランスの決勝も見に行きました。早めに出発したつもりだったのですがいつも行くスポーツバーはどこも満員で、フランス人の本気を思い知りました。結果フランスは負けてしまいましたがどちらも譲らない戦いで観ていて最高に面白い試合でした。私はエムバペが強すぎたこともあって勿論フランスを応援していたのですが、試合後SNSを開くと日本のアルゼンチン、メッシ応援ムードが強くて気持ちを共有できず寂しかったです。日本の試合もフランスの試合も含めて人生で一番ワールドカップに熱狂した年になりました。